

平成10年 5 月 28 日
原子力安全対策課
(1 0 - 2 1)
<14時資料配付>

大飯発電所の原子炉設置変更許可について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

県としては、使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力変更が安全協定に基づく了解事項であることから、国の原子炉設置変更許可を踏まえ、今後、立地町と協議して慎重に対処していく。

記

関西電力株式会社は、大飯発電所の使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力変更と共用化に関連して、平成9年8月1日、通商産業省に対し原子炉等規制法に基づき原子炉設置変更許可申請を行っていたが、本日通商産業省から原子炉設置変更許可がなされた。

[原子炉設置変更許可の概要]

1. 関西電力株式会社 大飯発電所

- (1) 3号機および4号機の使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力を変更する。
- (2) 変更した3号機および4号機の使用済燃料貯蔵設備を1号機および2号機と共用化する。

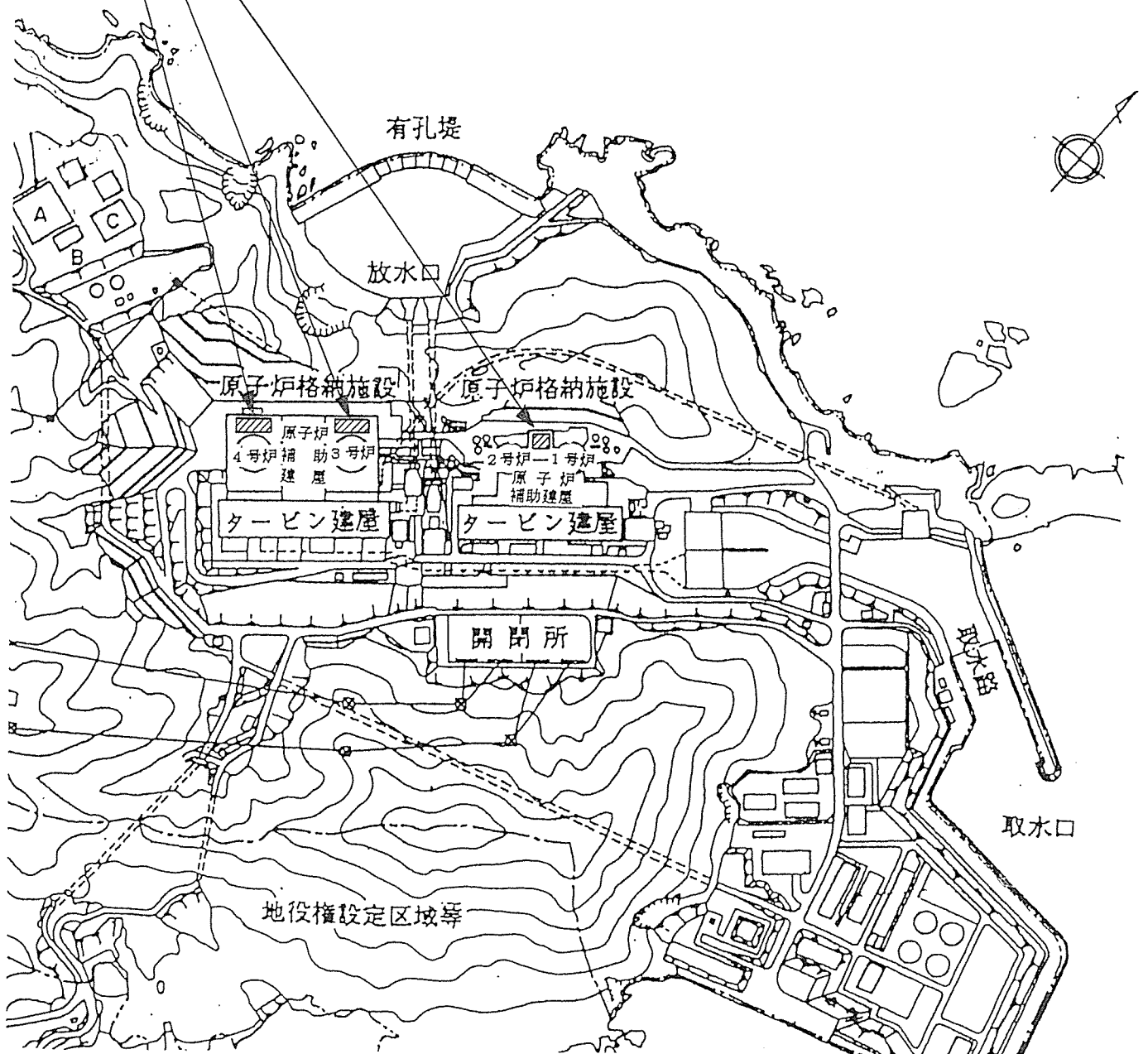
[原子炉施設変更の概要]

1. 関西電力株式会社

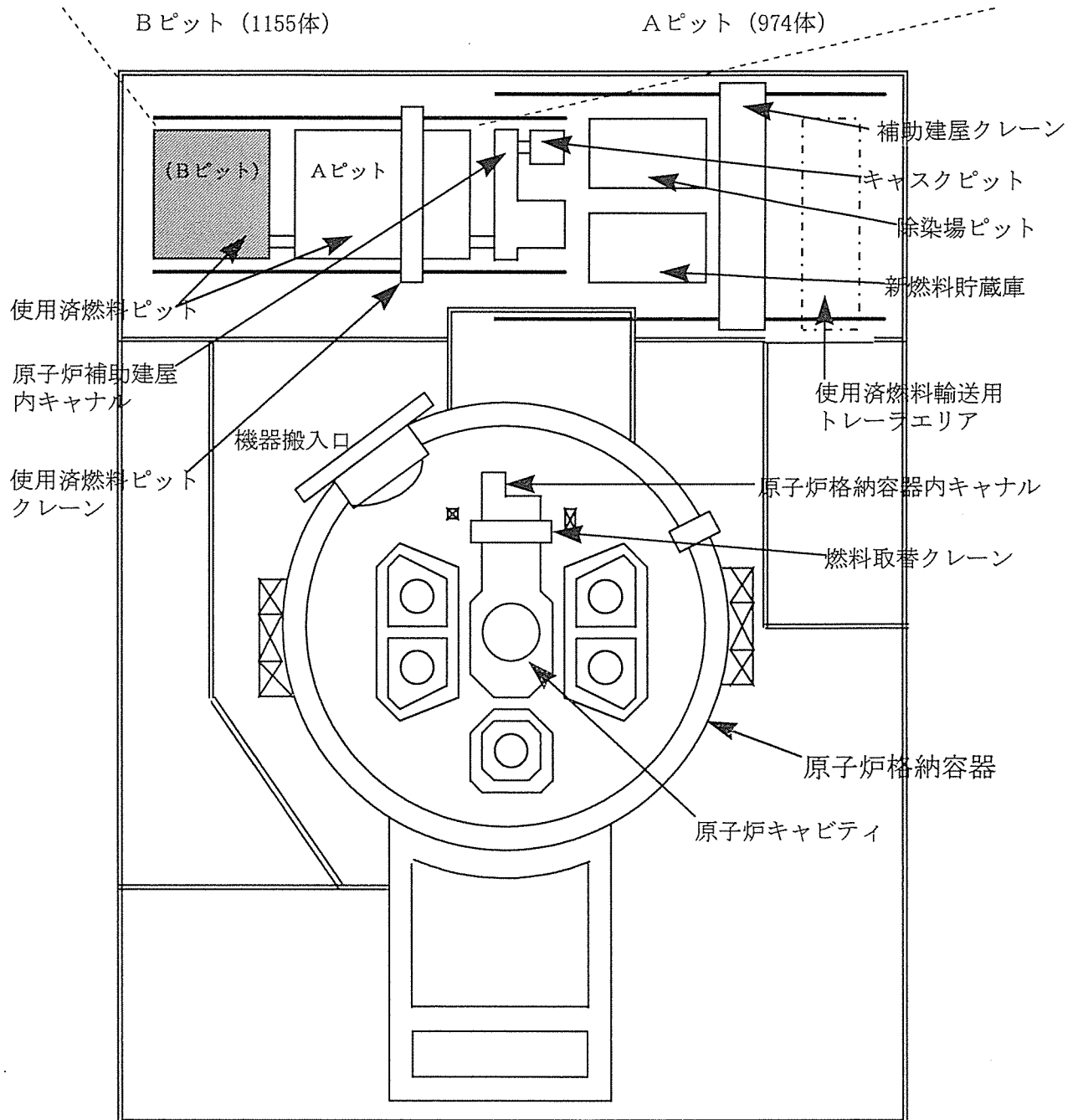
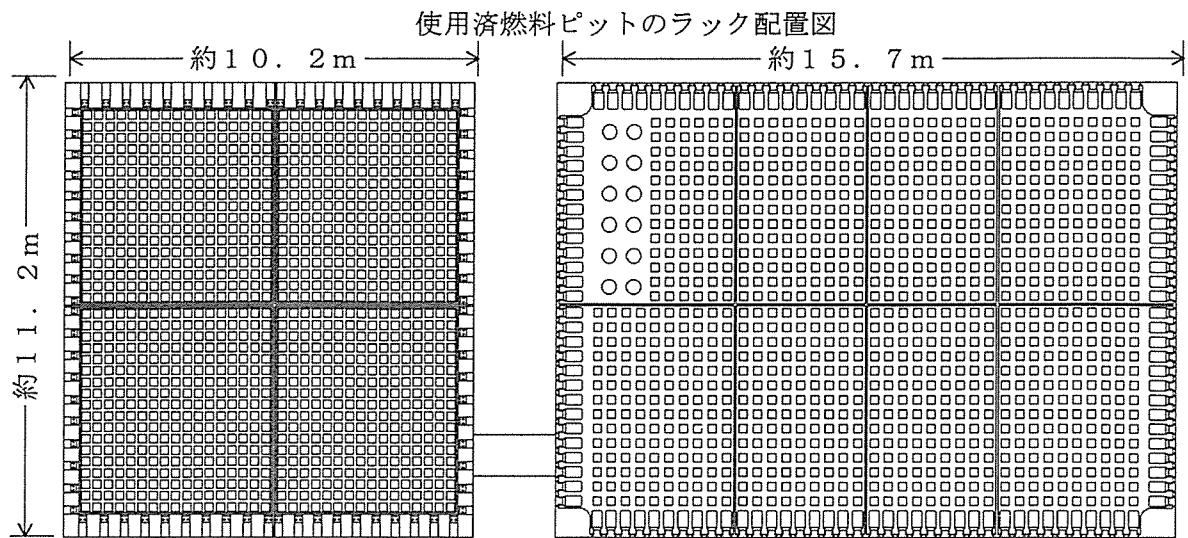
(1) 使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力変更および共用化

対象プラント	大飯発電所1, 2, 3, 4号機
変更内容	3号機および4号機の使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力を変更する。 変更した3号機および4号機の使用済燃料貯蔵設備を1号機および2号機と共用化する。
変更理由	使用済燃料の貯蔵体数の増加を図るため、3号機および4号機の使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力を全炉心燃料の約500%相当分から約1100%相当分に変更するとともに、変更した3号機の使用済燃料貯蔵設備ならびに4号機の使用済燃料貯蔵設備を1号機および2号機と共用化する
工 程	3号機：平成11年10月頃～平成13年9月頃 4号機：平成12年4月頃～平成14年3月頃

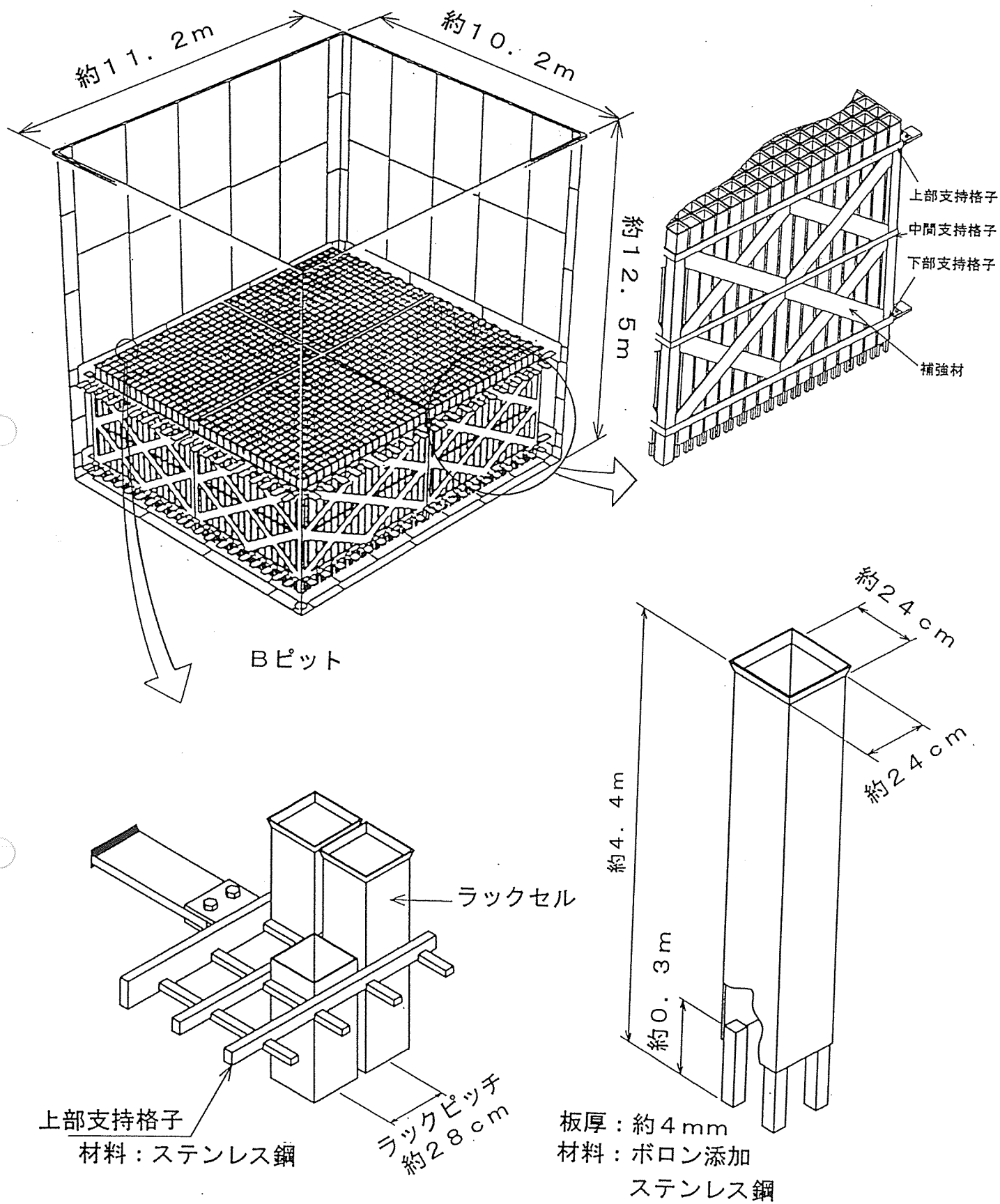
	変 更 前	変 更 後
4号炉 使用済燃料ピット	全炉心燃料の約500%相当分 (974体) (1号、2号及び4号炉共用)	全炉心燃料の約1100%相当分 (2129体) (1号、2号及び4号炉共用)
3号炉 使用済燃料ピット	全炉心燃料の約500%相当分 (974体) (1号、2号及び3号炉共用)	全炉心燃料の約1100%相当分 (2129体) (1号、2号及び3号炉共用)
1号及び2号炉 使用済燃料ピット	全炉心燃料の約360%相当分(704体) (1号及び2号炉共用)	



第1図 大飯発電所構内配置図



第 2 図 大飯発電所 3、4 号炉使用済燃料貯蔵設備の配置図
(3、4 号炉とも同じ配置図)



第 3 図 大飯発電所3、4号炉使用済燃料ピットのラック概念図

(参考)

大飯発電所3号機および4号機の 使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力変更計画について

1. 概要

大飯発電所においては、1、2号機の使用済燃料ピット容量が小さいことから、3号機および4号機の使用済燃料ピットを1号機および2号機と共用化しているが、本対策を行っても、今後平成14年度には使用済燃料貯蔵設備の運用が厳しくなることが予想される。

このため、使用済燃料管理に万全を期す観点から、3号機および4号機の原子炉補助建屋内に建設当初から確保している予備ピットにライニング、使用済燃料ラック等を据え付けることにより、使用済燃料貯蔵設備（Bピット）として使用可能とする。

なお、このBピットについても、現在使用中のAピットと同様に1号機および2号機と共用化する。

2. 経緯

平成9年6月16日	…	関西電力株式会社は、県および大飯町に安全協定に基づく「事前了解願い」を提出
平成9年7月31日	…	県および大飯町は、国への手続きについて了承
平成9年8月1日	…	関西電力株式会社は、国に原子炉設置変更許可を申請
平成9年12月9日	…	大飯発電所原子炉設置変更許可申請書添付書類を一部補正
平成10年1月13日	…	通商産業大臣から原子力委員会および原子力安全委員会に対して諮問
平成10年4月1日	…	大飯発電所原子炉設置変更許可申請書本文および添付書類を一部補正
平成10年4月23日	…	原子力安全委員会より通商産業大臣に対して答申
平成10年4月28日	…	原子力委員会より通商産業大臣に対して答申
平成10年5月28日	…	通商産業省は関西電力株式会社に対し大飯発電所原子炉設置変更許可